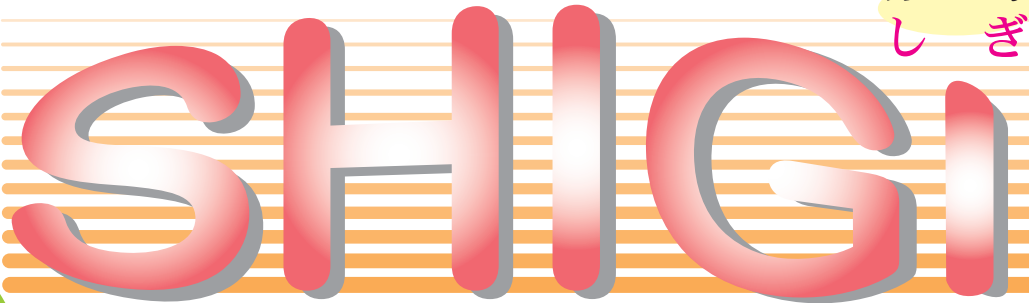




koseikai



編集発行人／医療法人厚生会 奈良厚生会病院

〒639-1039 奈良県大和郡山市椎木町769-3 TEL.0743-56-5678

奈良厚生会病院ウェブサイト URL <http://www.nara-koseikai.or.jp>

令和6年11月

介護医療院5療養棟16名と少人数での参加ではありましたが、利用者様の笑顔や普段とは違った表情が見られ、また色々なコミュニケーションも図れ、私達職員も一緒に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

ゲームは「人間もぐらたたきゲーム」「魚釣り」を、

9月25日、約4年ぶりに介護医療院全体での、夏祭り兼秋祭りを開催いたしました。もともとは7月27日に夏祭りとして予定しておりましたが、奈良県内のコロナ患者数増加の影響があり延期となっておりまして。夏秋が微妙な時期となりましたが、今回無事に開催することが出来ました。

魚釣りもお祭りの金魚すくいの様に、段ボールの桶の中に色々な魚や金魚、お寿司(笑)が泳いでいる様にしました。利用者様には釣り竿(先には磁石がついています)を持ってもらい、魚に付けたクリップを指して釣ってもらいました。皆さんすぐ真剣な表情で無心に釣り竿を動かして、何匹も釣られていました。



介護医療院のレクリエーション
夏祭り 兼 秋祭り
介護福祉士
課長 辻本 愛



食べ物は「かき氷」「水ようかん」を用意しました。あえてプロプログラムは決めず、ある方は「もぐらたたきゲーム」を、またある方は「水ようかん」を食べに、という風に密にならない様に楽しんでいただきました。

もぐらたたきの「もぐら」には2、3名の職員が、ペットボトルもぐらと自分の頭を3つの穴から出したリ引つ込めたりし、利用者様にはピコピコハンマーを持って穴から出てきた所を狙って叩いてもらいました。初めは遠慮がちに叩いていた利用者様でしたが、お互いに段々と楽しくなり大きな笑い声も聞かれ、リズムカルに楽しんでおられました。

方がお好みだった様で、かき氷は3、4名の方が食べられました。かき氷を食べた利用者様で代わりをされた方もいらっしゃいました。

介護医療院全体のレクリエーションは久しぶりだったので、不安なところもありましたが、利用者様に笑顔で「楽しかった!」と言っていたので開催してよかったと思います。これからも続けていきたいと思っています。

◆ 医療法人厚生会 経営理念

持続的な安定経営と発展に努め、地域の医療と介護に貢献します。

◆ 奈良厚生会病院 方針

- 1、安全で良質な医療と介護を提供します。
- 2、清潔な療養環境を提供します。

◆ 行動指針

- 1、患者さんの人格を尊重し権利を守ります。
- 2、医療従事者としての自覚と厚生会職員であることに誇りを持ちます。
- 3、相互の信頼と協調、気配りと思いやりのある態度で職務を遂行します。
- 4、自制と責任感を持ち、規律と厳しさのある職場を目指します。
- 5、常に自己研鑽に努めます。

◆ 奈良厚生会病院 患者の権利章典

私たちは、科学的で安全性の高い医療と福祉を、患者と医療従事者の「共同の営み」として継続・発展させていくために「患者の権利章典」を定めます。

◆ 患者の権利と責務

- 1、良質な医療・看護・介護を公平に受ける権利
- 2、人格を尊重され、相互協力関係のもとでサービスを受ける権利
- 3、診療に関して十分な説明、情報を受け、自分の意志で選択する権利
- 4、プライバシーを保護される権利
- 5、患者自身の健康に関する情報を提供する責務
- 6、医療・介護上、理解できないことについて質問する責務
- 7、他の患者の治療や介護及び病院職員の医療・介護提供に支障を与えないよう配慮する責務



外国人介護職員の自己紹介

総務課 岸本 憲治

当院では、現在28名の外国人労働者が勤務しています。今年の1月から3月にかけて新たに入职した3名の方と、今年の3月に学校を卒業して社会人となった1名の方、計4名の方から日本での生活や介護のお仕事についてお話を聞きました。

カルモナ ジョシリン

オブスナル

(ジョシリン)



はじめまして、ジョシリンといします。2018年に、フィリピンのマニラから来ました。今年の1月から奈良厚生会病院で働いています。日本に来て、初めはハウスキーパーの仕事でした。その後、

2年間特別養護老人ホームで介護の仕事をしていましたが、病院で働きたいという思いがあり、奈良厚生会病院に転職いたしました。日本に来ておどろいたのは、道路にゴミがなくてとても衛生的だということです。好きな食べ物、焼き肉、和菓子です。フィリピンでは鶏肉や豚肉の串焼きがありますが、牛肉は日本ではじめて食べました。日本の和菓子はあまり甘すぎないところがいいです。私は旅行や観光に興味があり、日本の47都道府県すべてに行ってみたいと思っています。東京や横浜へは行ったことがあります。休みの日は、美味しいものを食べに行ったり、時間があれば友達と一緒に旅行に行ったりもします。

介護の仕事をしていくうえで、私の取柄は明るく元気なこと。しかし、日本の言葉や漢字は難しく、少し早口になると聞き取れないこともあります。今年の12月に日本語能力試験（JLPT）のN3を受験する予定です。これからの目標は、介護福祉士の資格を取ることです。容易なことではありませんが、職場には

相談できる方もいます。

奈良厚生会病院で仕事ができるのは、幸せなこと。職場の皆さんはとても親切で仕事も丁寧に教えてくれます。うまくいかない時は他人のせいにならず、自分の努力が足りないのだと考えます。これからもずっと、日本で働けるように頑張ります！ファイト！

グエン ティ

フエン チャン

(チャン)



はじめまして。技能実習生として今年の3月から日本で働いています。チャンといします。ベトナム南部のバクリウというところから来ました。日本の子供達は、自分たちだけで学校に行きますので、初めてみかけた時、とてもおどろきました。ベトナムでは父親・母親が送迎するのが普通です。好きな食べ物は、

エビフライ、フォー、ラーメンです。ラーメンは日本に来てから食べるようになりしました。音楽を聴くのが好きで、日本に来てからもベトナムの歌を聞いています。休みの日には、好きな歌を聴きながら、料理や部屋の掃除をします。また、日本語の勉強をしながら、時間があれば興味のあることも勉強しています。行ってみたい国は、韓国です。

私は、仕事で新しいことを学ぶのが好きです。私の性格はちよつと静かなので、新しい環境で初めて働くときは困ると思います。私は新しい知識を得られるよう日々努めていますので、最初の3年間でN2に合格することが目標です。

わたしは、これからの未来が良くなっていくかどうかは、わたしの努力次第であると考えています。どんな仕事でも、最初は色々な面で困ることもあるかと思いますが、何のために日本にきたのかをよく考え、あきらめずに最後までがんばろうと思います。みなさんよろしくお願います。



チャン タン フォン ハン (ハン)



チャン タン フォン ハンと申します。ハンと呼んでください。ベトナム南部のドンタップというところから来ました。日本に来てまず驚いたのは、スーパーのセルフレジです。ベトナムでは買うものとお金を店員がチェックしてお釣りを渡しますが、日本ではバーコードで商品を読み取り、お金を入れるのもお釣りが出てくるのも機械なので、とてもびっくりました。ボーラーロットというベトナムの料理が好きです。しっかりと下味をつけた牛ひき肉をロットという葉っぱで包んで網焼きにし、上からピーナッツをトッピングします。香草類や生野菜と共にライスペーパーに包んでタレにつけて食べます。とても美味

しくて幸せな気持ちになります。また、私は読書が好きで、死後の世界やホラーなどミステリアスな内容に特に興味を持っています。私の周りで起こっている、私に見えない出来事について書かれています。面白く思っています。今行ってみたいところは、お寺です。休みの日は、いつも8時に起きています。朝ごはんを食べ、スキンケアをして、お部屋を掃除します。お昼になったら昼ご飯を作り、ドラマを見ながら食べます。午後は好きなことをしたり、買い物に行ったりします。

介護や支援が必要な方のために日常生活を送るためのお手伝いができる、この仕事が好きです。私は日本語がまだ上手ではないのでだんだん慣れてきました。時々忘れることもあり、仕事をしたいのか心配でした。でも、職場の皆さんはいつも笑顔でゆっくりと、やさしい日本語で話して教えてくれますので、とてもありがたく思います。利用者の方もいつも「ありがと」と言ってくれます。

最後に、これは私が日本でみつけた本に書いてあった好きな一文です。「人生は鏡のようなものです。あなたがそ

れに微笑みかけ、それも微笑み返す」
これからも頑張っていきたいので、みなさんよろしくお願います。

トロン ハニーファ (ファ)



はじめまして。タイの南部から来ました、ファと申します。日本に来て2年半近くになりますが、日本に来ておどろいたのは、道がきれいなこと、周囲の人がとても優しく接してくれること、そして冬がとても寒いことです。

食べ物、ラーメンや大福やおはぎといった和菓子等がとても好きです。スノーボードに興味があり、今年の1月には初めて六甲山に滑りに行きました。また、猫が大好きなので、「猫島」(猫の数が島民の数に匹敵する、または島民

の数より多い猫だらけの島)に一度行ってみたいと思っています。仕事が休みの日には、洗濯物をしたり買い物に行ったりします。また、日本のアニメもよく見たりします。

私の長所は、明るく元気で、新しい環境にもすぐ適応できるところです。患者様にはいつも明るく挨拶することを心掛け、安心して過ごしていただけるよう、日々励んでいます。仕事で大変だなと感じることは、日本語が難しいことです。中でも特に関西弁は難しいです。職場の人とコミュニケーションをとる時に間違えることもあります。周りの皆さんが受入れ理解していただければとても助かります。奈良厚生会病院で働くのは、とても楽しいです。患者様のお世話をするようになり、学校では教わることもない、仕事の他の側面についても学ぶことができます。今年の4月に社会人になったばかりで、まだ学ぶべきことはたくさんあります。これからも介護の仕事や他のこともより上手にこなせるようになりたいと思っています。今後皆様とより良い関係を築いていけたらと思っていますので、どうぞよろしくお願いたします。

入浴設備のご紹介

総務課 金地 英樹

当院の入浴設備を紹介させていただきます。一般的には機械浴とよばれるもので、自力で入浴が困難な方の入浴をサポートする設備です。担架（ストレッチャー）に寝たままで入浴が可能なものとなります。

安全性・洗身性の高い担架（ストレッチャー）

ご利用者様の体位に応じて形状を変える事ができ、身体保持が難しい方の入浴姿勢の



サポートをします。また、入浴中の浮力による身体のふらつきや落下の防止装置など安全性の高い機能も充実しております。そして、このストレッチャーは機械浴槽とドッキングして、そのまま浴槽に浸かっていただけるようになっております。

噴流浴・自動かくはん機能

ジェット噴流を装備しており、快適な入浴をお楽しみいただけます。また、浴槽内の二つの温度センサーと給湯温度センサーで湯温のムラを感じし、自動かくはんして快適な温度を一定に保っています。

薬液殺菌機能

薬液を給湯量や人数に応じて自動的に注入し、安定した殺菌を行ってお湯を常に清潔に保っています。

ウルトラナノバブルシステム

機械浴の機能ではございませんが、最近注目されているウルトラナノバブルシステムを今年導入しております。特殊な顕微鏡でないと見えない非常に微細な泡を発生させる装置で、保湿効果や洗浄力が高まり美容効果・リラクゼーション効果も期待できます。



ご利用者様の入浴の流れは以下のようになります。

病室から移動用ストレッチャーに移乗し機械浴室へ。機械浴室内で、多機能ストレッチャーに移乗します。ここで、介護スタッフが声をかけしながら、ご利用者様の身体の状態や皮膚の状態を確認し、丁寧にやさしく体や頭を洗って汚れを落としていきます。最後に多機能ストレッチャーごと機械浴槽に浸かっていたいただき、快適なひと時をお楽しみいただいております。そのあとはお身体を丁寧に拭

いて、病室に戻るといった流れです。

おおまかな入浴設備関連の説明は以上となります。近年どの分野でも技術革新がすすまじく戸惑う事もあります。ハード面でご利用者様にどう貢献できるかを考えて行きたいと思っております。



編集後記

『介護人材のこと』

介護サービス事業所調査によると、介護職員の必要数は2026年度に約240万人（25万人の不足）、2040年度では約272万人（約57万人の不足）とされています。この必要数の確保策に、処遇改善や生産性の向上、また介護職の魅力向上などの対策が講じられていますが、未だ人材不足に歯止めはかかっていません。奈良県においても既に2年後には5千人の不足が見込まれています。このことは介護を必要とされる人にサービスが提供出来ないことを意味します。そうならないよう各々介護サービス事業所は外国人介護人材を積極的に採用している現状です。しかし近い将来、諸外国の経済成長スピードを考えると外国人介護人材の採用にも限界が来るように感じています。そうなった時に、「誰が介護を担うのか」公助？共助？あるいは自助？もつ待ったなしです。

